

# 環境基本計画(第三次)の全体像(案)

**計画がめざすまちの姿(案)**

案1 「豊かな自然と歴史に育まれるいのち輝くまち」  
案2 「未来へ続く人と自然の絆が見えるまち」  
案3 「ときを超えて自然と共に生きる環境に優しいまち」

- 博多湾・玄界灘や筑紫野の緑、脊振の山々といった恵まれた自然が、まちやそこに住む人びとと調和しています。
- 古来より、アジアとのかかわりの中で継承されてきた歴史や築き上げた文化が、うるおいのある環境とともに、次の世代へと確実に引き継がれています。
- 人びとが協力し、資源やエネルギーを大切に使うなど、生きものと共に住める緑豊かなまちづくりに参加しています。
- 自然との調和のなかで、人びとが地域を超えてつながり、すべての人びとが地球の恵みをわかちあっています。

